

プレスリリース

2013年 2月 6日

株式会社アイズファクトリー

ビッグデータ活用を支援

伊藤忠テクノソリューションズ新サービス「CTC BD-Navi」がbodais サービスを活用
これからのビッグデータへの取り組みを体系化しビジネスを加速する

株式会社アイズファクトリー（東京都千代田区、代表取締役：大場智康、以下「アイズファクトリー」）の自動進化^{*1}型クラウド解析ツール『bodais』サービスが、伊藤忠テクノソリューションズ株式会社（東京都千代田区、代表取締役社長：菊地哲、以下：CTC）のビッグデータ活用サービス、『CTC BD-Navi』での利用が決定いたしました。

CTCが2月6日に販売を開始する新サービス『CTC BD-Navi』「ビッグデータ・トライアル分析サービス」における「DM・メール配信最適化」、「営業・保守要員リソース最適化」の解析に、『bodais』サービスをご利用いただけます。ビッグデータの取り扱いに悩まれている企業のビジネス課題を抽出し、精度の高い解析を実現するパッケージサービスであるとともに、今後のクラウド化などへの道筋をご提供いたします。

■ サービス開発の背景

近年、コンピュータ性能が向上し、簡単に多種大量のデータを取得蓄積できるようになりました。一方、蓄積したデータを、事業戦略やマーケティング活動に活かそうとしても、技術的、予算的な理由によりデータ活用ができないまま情報だけが日々増加してしまっている企業からのご相談が増加しております。

弊社は、理学博士を中心としたメンバーで創業以来、さまざまな業種のお客様から、データの解析や活用に関する相談を承り、300以上のプロジェクトを受託してまいりました。これらのプロジェクトから得られた知見より、多種のデータを蓄積した後に活用が進まない問題の本質は、解析自体の複雑さに加え、解析前のデータ処理にあると理解しております。世界初のオートデータクレンジング機能を備え、幅広く多くのお客様にご活用いただくため、自動進化^{*1}型クラウド解析ツール『bodais』を開発いたしました。

ご採用戴きましたサービスは『bodais』サービスパッケージよりご提供いたします。

■ bodais の由来

膨大なデータやテキスト情報から、求める可能性や方向性を見つけ出すという、解析技術の集結となるサービスであることから、悟りの結果として知恵を強く求めるころのことを示す「菩提心」と、この心に、確率の象徴である「ダイス」を加えるという思いから作られた、弊社によるネーミングです。“bodais”は膨大なデータから知恵を引き出すサービスを表しています。

*¹ 自動進化 (automatic evolution) はコンピュータが実アクションの結果を利用してさらに進化する次世代コンピューティングの考え方で、アイズファクトリーが提唱する造語です。

□会社概要

株式会社アイズファクトリー
設立 : 2000年4月25日
代表者 : 代表取締役 大場智康 (理学博士)
資本金 : 54,906千円

□本件に関するお問い合わせ

TEL : 03-5259-9004
E-mail : sales@isfactory.co.jp
担当 : コンサルティング&営業部 佐藤
<http://www.isfactory.co.jp/>